

第3部 社会変動

前述したように、「第2次マレーシア計画」（1971～75年）をもって開始された新経済政策の主要目的は、（イ）貧困の除去、および（ロ）社会構造の再編成、の2点であった。特に後者においてはマレー人を経済的に優遇していくということがその基本線とされたため、それ以降の経済発展に伴い、マレーシアの社会に少なからぬ影響を及ぼすこととなった。いかなる国家・社会においても、経済の発展に伴い社会構造に何らかの変動が生じないということは考えられない。しかもマレーシアの場合のように、多民族社会において特定の種族を優遇する政策が導入され、さらにその実行段階においてかなりの程度の経済成長率が実現したような場合には、所得分配の不平等あるいは貧富の格差の拡大というような好ましくない結果をもたらす可能性もある。それは種族間の、そしてまた同一種族内の異なる所得階層間の軋轢を増大させることにもなりかねない。新経済政策すなわちプミプトラ政策がマレーシア社会にもたらした大きな社会変動の一つが、このような所得分配に関することである。

また、プミプトラ政策では農村開発が一つの大きな柱になっている。農村人口の大半はマレー人によって占められ、劣悪な社会環境と貧弱な公共施設のもとで長期間都市部の発展とは無関係な生活が行われてきたが、このような停滞した状況を改善するため、大規模な地域開発計画・農村開発計画を策定し、農業開発とあわせて農村の生活基盤の改善を行うことになった。一方、政府の積極的な工業化政策の推進によって全国の特定地区に工業団地が次々と造成され、外資系を中心とする最新式の設備を持つ工場が次々と建てられていったが、このような工場に働く労働者の多くは農村出身のマレー人の若者達である。このような新たな就業機会の創出によって農村部間あるいは農村部・都市部間の労働力移動が活発となったが、それ自体がプミプトラ政策によってもたらされた一つの社会変動であるとともに、このような労働力移動・人口移動は農村の近代化政策と相まって農村の社会構造を変化させた。農村の社会構造の変化は、同時に都市の社会構造の変化をもたらすことになる。都市部人口の種族構成比は、マレー人の占める比率が増大することによって以前とは大きな変化を示しているが、それは都市部の社会・文化・教育などの面にも影響を及ぼしている。一言でいえば、都市部のマレー化ということであろう。

以上に述べたような、主としてプミプトラ政策に起因すると思われる社会変動とともに近年顕著になってきたのは、急速な経済発展に伴って生ずる様々な社会問題である。出生率の変化、麻薬問題などの都市型犯罪の増加などがそれであるが、特に注目すべきなのは環境問題である。例えば、サバ・サラワク両州はいわゆる南洋材の大供給地であるが、過剰伐採による環境の悪化が現地の人々には大きな社会問題となっている。これらの資源の供給先である先進国側にも適切な対応が望まれている。また近代的な工場から排出される汚染物質の処理についてもかつて先進諸国が経験したと同様の問題が発生している。

ここでは以上に述べたような諸問題を扱った文献をとりあげる。

1. 地域社会・農村社会・都市社会の変容

新経済政策開始以降、都市は開発のいわば核として急速な発展を遂げた。一方、農村は国家の政策の影響の受け方の違いによってその発展の仕方も様々であった。しかし、都市

も農村もそのような変化の過程のなかで発生した多くの問題をかかえている点では同じである。ここにあげるものはそのような地域社会を動態的に捉えようとしたものである。

(93) Australian National University. Development Studies Centre.

Demographic impact on socio-economic development; the Malaysian experience [by] Cheong Kee Cheok and Lim Lin Lean Canberra, 1982.

xii, 124 p. (Its Monograph, no. 29)

Bibl. : p. 115-124.

(94) Brookfield, Harold C.

The city in the village; the in-situ urbanization of villages, villagers and their land around Kuala Lumpur, Malaysia [by] Harold Brookfield, Abdul Samad Hadi, Zaharah Mahmud with the assistance of Yvonne Byron [and others] Singapore, Oxford Univ. Press. 1991.

xxiii, 185 p.

Bibl. : p. [175] -179.

(95) Chicago, University of. Department of Geography.

Area, development policy and the middle city in Malaysia [by] James Osborn. Chicago, 1974.

291 p. (Its Research paper, no. 153)

Bibl. : p. 273-291.

*まず第1次マレーシア計画実施以前の地域の発展状況を概観し、次に開発計画実施下におけるアロースター・クルアン・コタバルなど、中規模都市の地域開発と社会変容の実態を見る。

(96) Clearing House for Social Development in Asia.

Social development in Malaysia [ed. by] Gottfried Voelker, Thangvelu Marimuthu [and] Zaitoon bte. Osman. Bangkok, 1976.

160 p. (Clearing House Journal, vol. II, no. 3)

On cover: Friedrich-Ebert-Stiftung.

(97) Hua, Wu Yin.

Class and communalism in Malaysia; politics in a dependent capitalism state. London, Zed Books, 1983.

230 p.

Bibl. : p. 212-222.

(98) Institut für Asienkunde, Hamburg.

Vielvolkergesellschaft zwischen Dorf und Metropole; Fortentwicklung

und neue Wege der Urbanisation in Malaysia (1970-1980) von Dietrich Kühne. Wiesbaden, Otto Harassowitz, 1986.

xiii, 538 [xi] p. 4 fold. maps. (Its Schriften, Bd. 47)

Bibl.: p. 525-530.

*新経済政策実施下における農村・都市間の人口移動と、それによってもたらされた地域社会の変容を描く。

(99) International Labour Office. World Employment Programme. Technology and Employment Programme.

The socio-economic impact of rural electrification in Malaysia, by Chee Peng Lim. Geneva, 1984.

60 p. (Its Working papers, WE 2-22/WP. 135)

Bibl.: p. 59-60.

*現在のマレーシアは近隣諸国に比較して農村の電化が進んだ国であるが、それは主として70年代に推進された農村電化政策の結果である。これは、電化に伴う農村の社会的・経済的な変化を述べたものである。

(100) Malaya, Universiti. Institut Pengajian Tinggi.

Urbanisation and ecodevelopment in Malaysia with special reference to Kuala Lumpur; a bibliography, comp. by Munisah Mohd. Yusoff & Nor Ima Kahar. Kuala Lumpur, 1983.

84 p.

*首都クアラルンプールとその近隣地域(いわゆるクラン・バレー)の、都市化とそれによって生じた社会変容に関する文献目録。雑誌記事索引も含む。

(101) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.

Levels, trends and patterns of urbanization, by Kok Kim Lian. Kuala Lumpur, 1981.

19 [xix] p. (Its Discussion paper, no. 2)

(102) Malaysia, Universiti Kebangsaan.

Sabah; perubahan dalam pembangunan, edited by Hairi Abdullah, Abdul Samad Hadi [dan] Zulkifly Haji Mustapha. Bangi, 1986.

445 p.

Jointly published with Yayasan Sabah.

*独立以降のサバ州の開発過程と社会変容に関する論文を集めたもの。

(103) Malaysia, Universiti Kebangsaan. Jabatan Antropologi dan Sosiologi.

A Malay peasant community in upper Perak; integration and transformations [by] Wan Hashim. Bangi, Penerbit Universiti

Kebangsaan Malaysia, 1978.

192 p. (Its Siri monograf, 4)

Bibl. : p. 189-192.

(104) Malaysia, Universiti Kebangsaan. Perpustakaan.

Masalah setinggan di Malaysia. Problems of squatters in Malaysia.
Bangi, 1979.

60 p. (Its Siri bibliografi umum, bil. 7)

Prepared in conjunction with "Bengkel masalah setinggan di Kota,"
Bangi, June 14-15, 1979.

Malay and English.

*都市化の進展や不法移民の増大によって、都市部の近辺に粗末な家を建てて定住する人々が増えてきている。これはそのような問題を扱った文献の目録。

(105) Malaysian Centre for Development Studies.

Value orientations of the rural population towards change in Peninsular Malaysia; final report, 1976. [Kuala Lumpur] 1976.

283, xxi, 199 p.

Published by MCDS in cooperation with Friedrich-Naumann-Stiftung.

*農村にも波及してきた近代化の波によって長年伝統的な生活をおくってきた農民層にどのような価値観の変化が生じたかを、豊富な実態調査を裏付けとして描き出す。

(106) Mohd. Affandi, Raja.

Perbandaran dan orang Melayu. Kuala Lumpur, Utusan Melayu, 1977.

98 p. (Siri buku-buku pengetahuan Utusan)

Bibl. : p. 97-98.

(107) National Population and Family Development Board.

Urbanization in Malaysia; patterns, determinants and consequences,
edited by Kok Kim Lian [and] Chan Kok Eng. [Kuala Lumpur] 1988.

126 p.

Bibl. : p. 115-126.

(108) Northern Illinois University. Center for Southeast Asian Studies.

Cultural pluralism in Malaysia; polity, military, mass media, education, religion and social class, ed. by John A. Lent.

[n. p.] 1977.

x, 114 p. (Its special report, no. 14)

Bibl. : p. 95-104.

*マレーシアが本質的に持つ社会的多様性を様々な局面に焦点をあてて記述している。

(109) 大阪市立大学 経済研究所

バンコク クアラルンプル シンガポール ジャカルタ 大阪 1989
271 p. (世界の大都市 6)

*東南アジアの代表的な4都市の地理学的・社会的分析。平板な記述でなく各都市の抱える問題点を中心に記述されている。

(110) Parti Gerakan Rakyat Malaysia.

Pembangunan kampung-kampung baru; analisa masalah dan cadangan penyelesaian. Kuala Lumpur, 1986.
xiv, 263 p.

(111) Persatuan Ekonomi Malaysia.

Malaysia; some contemporary issues in socioeconomic development, ed. by Cheong Kee Cheok, Khoo Siew Mun [and] R. Thillainathan. Kuala Lumpur, 1979.
313 p.

*22の個別論文を集めたもの。第3次マレーシア計画のもとの経済・社会発展の現状を、所得分配・工業化・雇用・人口政策など様々な局面から捉える。

(112) Persatuan Sains Sosial Malaysia.

Kaum, kelas dan pembangunan Malaysia. Ethnicity, class and development Malaysia. [Diedit oleh] S. Husin Ali. Kuala Lumpur, 1984.
382 p.

Malay and English.

*複合民族国家であるマレーシアはまた同一種族のなかでの格差も少なくない社会である。開発の過程のなかでそれはどのように変化してきたのかを考える。

(113) Supernor, Dennis Earl.

Tamils in Malaysia; problems in socio-economic development for an immigrant minority group. Ann Arbor, Mich., University Microfilms International, 1983.

viii, 244 p. (UMI, no. 8314975)

Bibl.: p. [240]-244.

Thesis - Rice University, 1983.

*総人口の一割にも満たないインド系マレーシア人の多くは、南インドのタミルナド州からの移住者を祖先に持つ。彼らがマレーシア社会のなかで少数種族集

団としてどのような社会的地位付けにあるか、またそこに至る過程を説く。

(114) Tham, Seong Chee.

Malays and modernization; a sociological interpretation. 2. ed.
[Singapore] Singapore Univ. Press, 1983.

xv, 378 p.

Bibl.: p. [359]-367.

*独立以降の経済発展の過程において、伝統的なマレー人の社会制度や価値体系がどのように変容していったかを描く。華人との対比も行う。初版は1977年刊。

(115) United Nations. Economic and Social Commission for Asia and the Pacific.

Migration, urbanization and development in Malaysia. New York, United Nations, 1982.

x, 168 p. (Comparative study on migration, urbanization and development in the ESCAP region; country reports, IV)

*都市の雇用機会の増大により、農村から都市へどのように人口が移動したかを分析したもの。

(116) Wilder, William D.

Communication, social structure and development in rural Malaysia; a study of Kampung Kuala Bera. London, Athlone Press, 1982.

234 p. (London School of Economics monographs on social anthropology, no. 56)

Bibl.: p. 213-222.

*パハン州のマレー村落を例に取り、近代化の過程で家族制度などの社会構造がどのように変化していったかを描く。

2. 貧困問題

(117) Chamhuri Siwar, ed.

Isu, konsep dan dimensi kemiskinan; kumpulan rencana tentang kemiskinan. Editor: Chamhuri Siwar, dan Mohd. Hafilah Piei.

Kuala Lumpur, Dewan Bahasa dan Pustaka, 1988.

xiv, 312 p.

(118) Consumers' Association of Penang.

Housing for the people; why Malaysia has so far failed to meet

housing needs of the poor, by Khor Kok Peng. Penang, c1989.

56 p.

Jointly published by CAP and Southeast Asian Forum on Development Alternatives.

Bibl. : p. 56.

- *ペナン消費者協会刊。政府の住宅政策を批判したもの。低価格住宅の供給は政府の住宅政策の柱の一つであったが、実施の過程において当初の計画から大幅に後退し、建設中止になったアパート群が続出する一方、各所に貧民集落が出現することになった。85～86年の景気後退による財政逼迫という止むを得ない事情を認めたとしても、政府の供給計画はずさんであったとしている。

(119) Consumers' Association of Penang.

Rural Malaysia; poverty, basic needs problems and policy proposals.

Penang, c1990.

44 p.

- *農村の貧困がなくなるには、重工業中心の政策を推進してきた政府の対応に問題があるとする。

(120) Institute of Social Analysis.

Sucked oranges; the Indian poor in Malaysia. Kuala Lumpur, INSAN,

1989.

75 p.

Bibl. : p. 69.

- *インド系マレーシア人の経済的地位は低い。マレー人のように保護された富裕層もないし、華人のように商業上の実力を確立したわけでもない。社会の底辺を支えるインド系住民の実態を描く。

(121) Institute of Southeast Asian Studies.

Malnutrition, health resources and education in Peninsular Malaysia,

by Tan Loong-Hoe. Singapore, Maruzen Asia, 1982.

xi, 120 p. (Its Occasional paper, no. 69)

Bibl. : p. 111-118.

- *低所得層の栄養改善、健康管理のための社会教育の重要性を説く。

(122) International Bank for Reconstruction and Development.

Meeting basic needs in Malaysia; a summary of findings, prepared by

Jacob Meerman. [Washington] 1977.

52 p. (World Bank staff working paper, no. 260)

(123) *Kemiskinan dan kehidupan golongan berpendapatan rendah*, disunting oleh

Hairi Abdullah. Bangi, Penerbit Universiti Kebangsaan Malaysia,
1984.

211 p.

Bibl. : p. [207]-211.

*低所得層、貧困層の生活実態に関する論文集。

(124) Malaya, Universiti. Fakulti Ekonomi dan Pentadbiran.

Impacts of poverty eradication in urban Malaysia [by] Fong Chan
Onn. Kuala Lumpur, 1984.

x, 115 p.

Bibl. : p. 112-115.

*新経済政策の貧困撲滅政策の社会・経済的影響を分析する。

(125) Malaysia, Universiti Kebangsaan. Fakulti Ekonomi.

*Ketidaksamaan ekonomi dan masalah kemiskinan; konsep dan pendekatan
Islam* [oleh] Mansor Jusoh. [n. p.] 1986.

39 p. (Its Penerbitan tak berkala)

Bibl. : p. 39.

*イスラムの観点から所得格差と貧困の問題を見たもの。

(126) Malaysia, Universiti Sains. Center for Policy Research.

*Paddy poverty and public policy; a preliminary report on poverty in
the Muda irrigation scheme area, 1972 and 1982*, by David S. Gibbons.
Penang, 1984.

vii, 69 p. (Its Monograph series, no. 7)

Bibl. : p. 67-69.

(127) Malaya, Universiti. Perpustakaan.

Poverty in Malaysia; a bibliography. Edited by Datin Shaikha
Zakaria. [Kuala Lumpur] 1986.

xv, 224 p.

*マレーシアの貧困問題に関する単行書、雑誌論文、新聞記事などの目録。内容的には、貧困問題ばかりでなく経済全般に関するものをかなり集めている。総タイトル数は2,699。

(128) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.

*Determinants of poverty in the district of Tumpat, Kelantan; a
preliminary analysis* [by] Salleh Ismail. Kuala Lumpur, 1985.

43 p.

(129) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.

Urban poverty in Malaysia; policies and issues, edited by Fong Chan Onn. Kuala Lumpur, 1984.

163 p.

Bibl.: p. 153-157.

*貧困は農村に特有なものではなく都市にも貧困の問題はある。しかしかつてはその様相を変えている。それはむしろ都市の開発が進むにつれて顕在化してきた面がある。そのような都市の貧困問題の特質と、貧困の除去のための具体的な政策提言を行う。

(130) Mehmet, Ozay.

Development in Malaysia; poverty, wealth and trusteeship. London, Croom Helm, c1986.

183 p.

*開発の利益を得た階層とそうでない階層の間にある基本的な相違点を探る。プミブトラ政策のもたらす分配上の効果について考察する。

(131) Persatuan Ekonomi Malaysia.

Some case studies on poverty in Malaysia; essays presented to Professor Ungku A. Aziz, edited by B. A. R. Mokhzani [and] Khoo Siew Mun. Kuala Lumpur, 1977.

xii, 262 p.

Outgrowth of a colloquium on the aetiology of poverty, 15-17 March 1976, University of Malaya.

Includes bibliographies.

(132) Shukor Kasim.

Poor Malays speak out: paddy farmers in Muda [by] Shukor Kasim, David Gibbons [and] Halinah Todd. Kuala Lumpur, Marican, 1984.

68 [xix] p. (Marican's academic series)

(133) Sydney, University of. Transnational Corporations Research Project.

The state, transnational corporations and poverty in Malaysia [by] Toh Kin Woon. [n. p.] 1982.

108 p. (Its Research monograph, no. 16)

3. 家計・消費・所得分配

(134) アジア経済研究所

Income distribution and economic development; a comparative study of Thailand and Malaysia [by] Yukio Ikemoto [and] Kitti Limskul.

Tokyo, 1986.

121 p. (Its Joint research programme series, no. 57)

Bibl.: p. 120-121.

(135) アジア経済研究所

マレーシアの所得分配構造 渡辺利夫著 東京 1975

229 p. (研究参考資料 244)

(136) Arief, Sritua.

A study of household consumption in Malaysia and Singapore.

Kuala Lumpur, Meta, c1980.

205 p.

Bibl.: p. 203-205.

(137) Aris bin Othman.

Growth, equity and poverty in Malaysia, 1957-80. Ann Arbor, Mich., University Microfilms International, 1985.

xiv, 317 p.

Bibl.: p. 301-316.

Thesis - Boston University, 1984.

* 「独立以後新経済政策施行以前」と「新経済政策施行以後」に分け、所得分配にどのような変化が生じたかを考察する。

(138) Consumers' Association of Penang.

Malaysian consumers and development [by] S. M. Mohamed Idris.

Penang, c1986.

97 p.

* 経済開発が進むなかでの消費者の権利の確立を訴える。マレーシアではこの面での意識改革が遅れてきた点を批判する。

(139) 藤本彰三

Income sharing among Malay peasants; a study of land tenure and rice production. Singapore, Singapore Univ. Press, c1983.

xiii, 290 p.

Bibl.: p. 269-282.

* ペナン州半島部のスプラシ・プライ地区における稲作農家の経営と家計に関して著者が1978年に行った実態調査をまとめたもの。

- (140) Institute of Southeast Asian Studies.
The state and economic distribution in Malaysia, by Tan Loong-Hoe.
Singapore, 1982.
92 p. (Its Research notes and discussions paper, no. 31)
- (141) Institute of Southeast Asian Studies.
A test of Leser's model of household consumption expenditure in Malaysia and Singapore [by] Sritua Arief. Singapore, 1980.
33 p. (Its Research notes and discussions paper, no. 23)
Bibl.: p. 34-35.
- (142) International Bank for Reconstruction and Development.
Household income or household income per capita in welfare comparisons. Prepared by Gautam Datta and Jacob Meerman.
Washington, D. C., 1980.
34 p. (Its Staff working paper, no. 378)
Bibl.: p. 33-34.
- (143) International Bank for Reconstruction and Development.
Inequality and poverty in Malaysia; measurement and decomposition
[by] Sudhir Anand. New York, Oxford Univ. Press, c1983.
x, 371 p. (A World Bank research publication)
Bibl.: p. 355-364.
*所得分配と貧困を分析するための方法論上の問題点を再検討しながら、マレーシアの実態を探る。
- (144) International Bank for Reconstruction and Development.
A model of an agricultural household; theory and evidence [by]
Howard N. Barnum [and] Lyn Squire. Baltimore, Johns Hopkins Univ.
Press, c1979.
xi, 107 p. (Its Staff occasional papers, no. 27)
- (145) International Bank for Reconstruction and Development.
The role of employment and earnings in analyzing levels of living; a general methodology with applications to Malaysia and Thailand, by
Christiaan Grootaert. Washington, D. C., c1986.
xiv, 278 p. (LSMS working papers, no. 27)
Bibl.: p. 269-278.
- (146) International Food Policy Research Institute.

Rural growth linkages; household expenditure patterns in Malaysia and Nigeria [by] Peter B. R. Hazell [and] Ailsa Röell. Washington, D. C., 1983.

64 p. (Research report, 41)

Bibl.: p. 63-64.

(147) International Labour Organisation. Asian Employment Programme. *Employment, wages and income distribution in Malaysia*, by Tommy Larhed. New Delhi, 1987.

92 p. (Its Working papers)

*マレーシアの雇用市場と賃金実態について概観する。

(148) Ismail Muhammad Salleh.

Tax incidence and income redistribution in West Malaysia.

Ann Arbor, Mich., University Microfilms International, 1978.

vii, 269 p. (UMI, no. 78-4140)

Bibl.: p. 262-267.

Thesis - University of Illinois at Urbana-Champaign, 1977.

(149) Khor, Hoe Ee.

Income distribution and unemployment in Malaysia; a dual economy (CGE) model. Ann Arbor, Mich., University Microfilms International, 1985.

154 p.

Bibl.: p. 145-154.

Thesis - Princeton University, 1982.

*Computable General Equilibrium (CGE)モデルを使い、労働力市場と賃金の相関関係を分析する。

(150) Malaya, Universiti. Institut Pengajian Tinggi.

Development policies and income inequality in Peninsular Malaysia

[by] Jomo K. S. [and] Ishak Shari. Kuala Lumpur, 1986.

xi, 115 p. (Its Siri monograf: SM bil.1)

Bibl.: p. 111-115.

*新経済政策がもたらす所得分配上の効果について考察する。経済開発の恩恵にあずかることのできない階層の存在を指摘する。

(151) Organisation for Economic Co-operation and Development. Development Centre.

Adjustment and equity in Malaysia, by David Demery and Lionel

Demery. Paris, 1992.

148 p. (Its Studies) (Adjustment and equity in developing countries)

Bibl. : p. 147-148.

(152) Princeton University. Woodrow Wilson School of Public and International Affairs. Research Program in Economic Development. *Review of income distribution data; Thailand, Malaysia and Indonesia*, by Oey Astra Meesook. Princeton, 1975.

60 p. (Its Discussion paper, no. 56)

Bibl. : p. 57-60.

(153) Rabenau, Kurt von.

Einkommensverteilung in Entwicklungslandern; wirtschaftspolitische Einflussmöglichkeiten; das Beispiel Malaysia. Frankfurt a. M., Campus Verlag, 1983.

351 p. (Forschung, Bd. 331)

Bibl. : p. 345-351.

*独立以降1975年までの期間を取り、半島部マレーシアにおける所得分配構造の全体像を把握する。

(154) Snodgrass, Donald R.

Inequality and economic development in Malaysia. Kuala Lumpur, Oxford Univ. Press, 1980.

xx, 326 p. (East Asian social science monographs)

A study sponsored by the Harvard Institute for International Development.

Bibl. : p. 291-315.

*主として新経済政策実施以降の経済発展の過程において所得分配の問題がどのように扱われてきたか、また政策の効果はどう現れてきているのかについて検証する。

(155) Tan, Loong-Hoe.

The relation of the state to education, labor market, and economic inequality in a developing economy; a case study of Peninsular Malaysia. Ann Arbor, Mich., University Microfilms International, 1985.

xxvi, 627 p.

Bibl. : p. 595-627.

Thesis - Harvard University, 1980.

*独立以後の半島部マレーシアにおける所得分配・教育政策などの不平等と、州の政策との因果関係をつかむ。

(156) Tan, Tat Wai.

Income distribution and determination in West Malaysia.

Kuala Lumpur, Oxford Univ., Press, 1982.

xv, 364 p.

Bibl.: p. 341-353.

*マレーシアの所得分配を決定する主要因は何かを分析する。

(157) United Nations University. Human and Social Development Programme.

Project on Goals, Processes and Indicators of Development.

Alternative ways of life in Malaysia; what prospects for the masses?

[by] Lim Teck Ghee. Tokyo, 1980.

24 p. (HSDRGID-44/UNUP-158)

Bibl.: p. 22.

4. 環境問題

(158) Aiken, S. Robert.

Development and environment in Peninsular Malaysia [by] S. Robert

Aiken [and others] Singapore, McGraw-Hill International Book,

c1982.

xx, 310 p. (McGraw-Hill Southeast Asia series)

Bibl.: p. 283-301.

*開発によって引き起こされた環境の変化について実態調査を行い問題点を指摘したもの。人口移動のような社会環境上の変化と、土壌浸食や水質汚濁のような自然環境上の変化の、両面における変化について調べている。

(159) Aliran Kesedaran Negara.

Thean Teik; the other side of development, by Chan Chee Khoo, Chin

Wey Tze [and] Loh Kok Wah. Penang [1983]

40 p.

*強引な開発による社会環境の悪化を、パハン州のエステートを例に取り告発する。

(160) Consumers' Association of Penang.

Development and the environmental crisis. Penang, 1982.

430 p.

Cover title: Development and the environmental crisis; a Malaysian case.

*開発が引き起こす環境の悪化についてマレーシア国内の様々な地域で起きている問題点を指摘したうえで、現在の開発のあり方を改めるよう提言している。

(161) Hong, Evelyne.

サラワクの先住民 消えゆく森に生きる イブリン・ホン著 北井一 原後
雄太訳 東京 法政大学出版局 1989

xi, 348, 12 p.

Natives of Sarawak. の翻訳

*サラワク州は南洋材の一大輸出地域である。そして最大の買手は日本である。木材は貴重な外貨獲得源であり、マレーシア政府も森林資源の枯渇が望ましくないことは承知しているものの、乱開発に対しては有効な手をうたないできている。深刻化する環境悪化に悩む現地の声を伝える。

(162) Sahabat Alam Malaysia.

Directory of environmental NGOs in the Asia-Pacific region. 2. ed.
Penang, 1987.

354 p.

*アジア・太平洋地域内の諸国で活動する民間環境保護団体のダイレクトリー。

(163) Sham Sani.

*Urbanization and the atmospheric environment in the low tropics;
experiences from the Kelang Valley Region, Malaysia.* Bangi,
Universiti Kebangsaan Malaysia, 1987.

606 p.

Includes bibliographies.

*首都クアラルンプールとその周辺地域における、大気汚染問題に関する広範な実態調査。

(164) World Rainforest Movement.

The battle for Sarawak's forests. Penang, c1989.

190 p.

Jointly published with Sahabat Alam Malaysia.

*サラワク州の森林乱開発が引き起こす環境悪化を告発している。

5. 人口問題

マレーシアは現在人口過剰国ではないが、人口問題というものが存在しないわけではな

い。ただ、その態様が他とは少し異なる。

マレーシアの初期の人口政策は、1966年に制定された「家族計画法」に基づいている。そこでは出生力の抑制が政策の柱であった。66年当時の人口増加率3.0%を、85年時点で2.0%まで下げるという目標値が設定された。そして、この政策によるかどうかは別にして、結果として種族全体でも各種族別でも人口増加率は低下をみせた。ところが、1982年になってマハティール首相が7千万人人口構想を打ち出し、人口政策の基本路線に大きな修正が加えられることになった。2100年頃に7千万の静止人口を達成するというこの新しい人口政策は、様々な議論を巻き起こした。人口の総数だけが問題なのではなく、種族問題との絡みが大きいこともその理由である。即ち、新人口政策はブミプトラ政策と関連付けて理解されるべきものといえる。

最近の出生率長期予測では、21世紀にかけてマレー人が微増、華人が微減、インド人が横這いとなっている。仮にこのような予測がその通りに実現すれば、種族間の力関係も変わってくるであろう。ここにあげた文献も、人口政策の転換点の前か後かで分析の枠組みが異なっていることに注意したい。

なお、マレーシアにおける人口研究は、マラヤ大学経済学部人口研究所と全国人口・家族開発局 (National Population and Family Development Board) が中心になっている。特に、前者は多数の論文集を刊行している。

(165) Asian and Pacific Development Administration Centre.

Coordination in the implementation of family planning programs

[by] Vudhichai Chamnong. Kuala Lumpur, 1979.

121, 40 p. (Family planning programme management module series, no. 4)

Bibl.: p. 39-40.

(166) Committee for International Coordination of National Research
in Demography.

The population of Malaysia [by] Dorothy Z. Fernandez and others.

[n. p.] 1975.

106 p.

Bibl.: p. 104-106.

(167) East-West Center. Environment and Policy Institute.

Ecological adaptation and population change; Semang foragers and Temuan horticulturists in West Malaysia, by Alberto G. Gomes.

Honolulu, 1982.

51 p. (Its Research report, no. 12)

Bibl.: p. 43-51.

(168) Institute of Southeast Asian Studies.

Culture and fertility, the case of Malaysia, by Nor Laily Aziz
[and others] Singapore, 1980.

vii, 92 p. (Its Research notes and discussions paper, no. 19)

Bibl. : p. 91-92.

(169) Institute of Southeast Asian Studies.

Ethnicity and fertility in Malaysia, by Noor Laily bt. Dato' Abu
Bakar [et al.] Singapore, 1985.

xiv, 146 p. (Its Research notes and discussion paper, no. 52)

(Ethnicity and fertility in Southeast Asia series)

Bibl. : p. 144-146.

(170) Laderman, Carol.

Wives and midwives; childbirth and nutrition in rural Malaysia.
Berkeley, Univ. of California Press, c1983.

xiv, 267 p. (Comparative studies of health systems and medical care)

Bibl. : p. 247-259.

(171) Lim, Lin Lean.

*Population and development; theory and empirical evidence, the
Malaysian case*. Petaling Jaya, International Book Service, 1983.

xii, 318 p.

Bibl. : p. 317-318.

(172) Lembaga Perancang Keluarga Negara.

*The Malaysian national family planning programme; some facts and
figures*. Prepared by Nor Laily Aziz, Tan Boon Ann [and] Kuan Lin
Chee. [n. p.] 1979.

84 p. (REMIS/I/1(iii)1/79)

Bibl. : p. 82-84.

(173) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.

*An analysis of cohort and period fertility levels in Peninsular
Malaysia*, by Tan Poo Chang. Kuala Lumpur, 1987.

ii, 34 p. (Its Occasional paper, no. 14)

Bibl. : p. 32-34.

(174) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.

*A collection of papers presented at the seminar on population and
the quality of life in Malaysia*. Kuala Lumpur, 1987.

- (175) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Commercial marketing of contraception in Malaysia; the distributors,
by Sieh Lee Mei Ling. [n. p., n. d.]
57 p. (Its Occasional paper, no. 10)
- (176) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
*Commercial marketing of contraceptives in Malaysia; the non-program
user segment,* by Sieh Lee Mei Ling. Kuala Lumpur, 1982.
31 p. (Its Occasional paper, no. 4)
- (177) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
*Continuing fertility transactions in a rural society; ethnic trends
and differentials in Peninsular Malaysia,* by Lim Lin Lean, Gavin W.
Jones [and] Charles Hirshman. Kuala Lumpur, 1985.
45 p. (Its Occasional paper, no. 11)
- (178) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Current population policy and research in Malaysia, edited by Fong
Chan Onn, Salleh Ismail [and] Khong Kim Hoong. Kuala Lumpur, 1984.
179 p.
- (179) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Data analysis for sample survey. Kuala Lumpur, 1987.
vii, 307 p. (A collection of lecture notes)
- (180) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
*Determinants of age at first marriage - development linkages
re-examined,* by Lee Kok Huat. Kuala Lumpur, 1981.
25 [xx] p. (Its Occasional paper, no. 1)
Bibl.: p. [xix-xx]
- (181) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
*Determinants of fertility patterns in Peninsular Malaysia; some
evidence from cross-tabulated data and raw data,* by Tan Poo Chang.
[n. p.] 1981.
40 p. (Its Discussion paper, no. 3)
Bibl.: p. 40.

- (182) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Development and population; critiques of existing theories, by Jomo Kwame Sundaram [n. p., n. d.]
66 p. (Its Occasional paper, no. 7 & 8)
Bibl. : p. 64-66.
- (183) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Family events and marital stability in Peninsular Malaysia, by Lee Kok Huat, Tan Poo Chang [and] Siti Rohani Yahaya. Kuala Lumpur, 1985.
32 p. (Its Discussion paper, no. 6)
Bibl. : p. 31-32.
- (184) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Human sexuality; a Malaysian study, by Khairuddin Yusof [and others] Kuala Lumpur, 1984.
95 p. (Its Discussion paper, no. 5)
- (185) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Infant and child-care in plantations. Kuala Lumpur, 1984.
iv, 33 p.
Proceedings of a seminar, 28th December, 1983, University of Malaya.
- (186) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Labour shortages in the rural agricultural sector; a search for explanations and solutions, by Lim Lin Lean. Kuala Lumpur, 1981.
30 p. (Its Discussion paper, no. 1)
- (187) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Malaysian integrated population program performance; its relation to organizational and integration factors, by Fong Chan Onn. Kuala Lumpur, 1982.
27, T1-T6, F1-F3, R1-R3 p. (Its Occasional paper, no. 9)
Bibl. : p. R1-R3.
- (188) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
A model for evaluation of the Malaysian family planning programme, by Fong Chan Onn. Kuala Lumpur, 1981.
15, T1-T4, R1-R2 p. (Its Occasional paper, no. 2)
Bibl. : p. R1-R2.

- (189) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Papers on population and demographic issues in Malaysian industrialization, compiled by Khong Kim Hoong & Salleh Ismail.
Kuala Lumpur, 1986.
ii, 146 p.
Bibl. : At end of each chapter.
- (190) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Population of Malaysia; a bibliography, compiled by Ng Swee Hua.
Kuala Lumpur [1980]
ii, 128 p.
- (191) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
The role of research in the formulation, implementation and evaluation of population policy and programme, by Chan Kok Eng.
Kuala Lumpur, 1987.
20 p. (Its Occasional paper, no. 15)
- (192) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Socio-economic development and demographic trends; case study for Peninsular Malaysia, by Fong Chan Onn. Kuala Lumpur, 1986.
62 p. (Its Occasional paper, no. 12)
Bibl. : p. 61-62.
- (193) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
Socio-economic factors affecting fertility, by Tan Boon Ann.
[n. p., n. d.]
52 p. (Its Occasional paper, no. 6)
Paper presented at seminar on "Integrating Population with Development," Kuantan, Pahang, 9-11, November, 1981.
Bibl. : p. 48-52.
- (194) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
The role of socio-economic and demographic variables in determining labour force participation and employment in Peninsular Malaysia, by Tan Poo Chang and Siti Rohani Yahya. [Kuala Lumpur] 1987.
47 p. (Its Occasional paper, no. 13)
Bibl. : p. 34-35.

- (195) Malaya, Universiti. Unit Pengajian Kependudukan.
A study of marital pattern in Peninsular Malaysia, by Siti Rohani Yahya. [n. p.] 1981.
 42 p. (Its Discussion paper, no. 4)
 Bibl.: p. 40-42.
- (196) Malaysia, Universiti Kebangsaan. Fakulti Ekonomi.
Ketetapan statistik umur dalam banci penduduk Semenanjung Malaysia bagi tahun 1970 dan 1980; satu penilaian ringkas [oleh] Abdul Majid Mat Salleh. [n. p.] 1986.
 34 p. (Its Penerbitan tak berkala)
 Bibl.: p. 18.
- (197) Malaysian Centre for Development Studies.
Some socio-economic and medical aspects of Malay mortality in urban and rural areas, by Zainal Aznam Yusof and Khairuddin Yusof.
 Kuala Lumpur, 1974.
 52 p. (Its Occasional paper, no. 1)
- (198) Malaysian Institute of Economic Research.
Industrialisation and its impact on labour migration, by Mei Ling Young. Kuala Lumpur, 1987.
 38 p. (Its Discussion paper, no. 6)
 Bibl.: p. 34-38.
- (199) Minnesota, University of. Economic Development Center.
Fertility and investments in human capital; estimates of the consequences of imperfect fertility control in Malaysia [by] Mark R. Rosenzweig and T. Paul Schultz. Minneapolis, 1987.
 28 p. (Its Bulletin, no. 87-1)
 Bibl.: p. 26-28.
- (200) Monash University. Centre of Southeast Asian Studies.
The family in changing agricultural economy; a longitudinal study of an East Sabah village, by Elizabeth Whinfrey-Koepping. Clayton, 1988.
 [27] p. (Its Working paper, no. 47)
 Bibl.: p. [27]
- (201) National Population and Family Development Board.

Data analysis for sample surveys (1). Kuala Lumpur, 1988.

iv, 90 p.

Bibl. : At end of each chapter.

(202) 日本大学 人口研究所

Migration and development; the case of Hokkaido and Malaysia's FELDA scheme [by] Naohiro Ogawa [and] K. C. Cheong. Tokyo, 1981.

39 p. (NUPRI research paper series, no. 5)

Bibl. : p. 37-39.

(203) *Penduduk Semenanjung Malaysia; struktur, proses dan masalah*, disunting oleh Hairi Abdullah. Bangi, Penerbit Universiti Kebangsaan Malaysia, 1989.

238 p.

Bibl. : p. [231]-238.

(204) Rajakrishnan Ramasamy.

Sojourners to citizens; Sri Lankan Tamils in Malaysia, 1885-1965. Kuala Lumpur, 1988.

vii, 251 p.

(205) Saw, Swee-Hock.

The population of Peninsular Malaysia. Singapore, Singapore Univ. Press, c1988.

xv, 342 p.

Bibl. : p. 328-337.

(206) Sidhu, Manjit Singh.

Kuala Lumpur and its population. Kuala Lumpur, Surinder Publications, c1978.

xii, 77 p. 1 fold. map.

Bibl. : At end of each chapter.

(207) United Nations. Economic and Social Commission for Asia and the Pacific.

Population of Malaysia. New York, United Nations, 1986.

xxii, 268 p. (Its Country monograph series, no. 13) (ST/ESCAP/389)